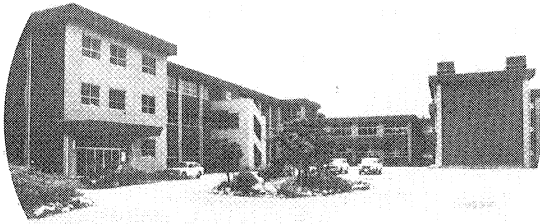


わが校を語る



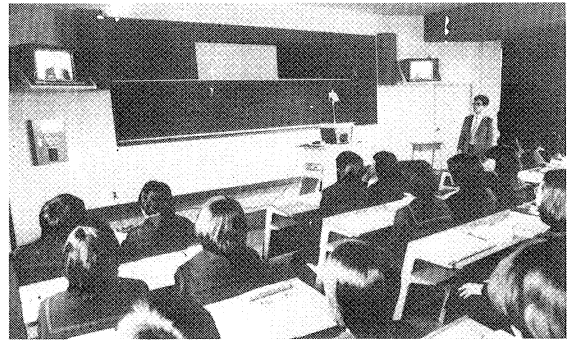
福島県立

# 福島北高等学校



前庭と正面玄関

本校は戦後創設され、五回校名を変え、所在地も転々とした。五年前、福島北高校として、現在地に新校舎が建設され、四季を通じて美しい自然環境の中に、広大な敷地とすばらしい施設を完備した堂々たる高校に発展した。普通科、男女共学の三十字級である。昭和五十二年度から、文部省の体力づくり研究推進校の指定をうけ、目下、全校生が、「自己の能力を知り生活化させる体力づくり」をテーマに、起伏に富んだ周辺の地形を活用して、学年ご



英語の授業も楽しく（視聴覚教室）

と、男女別、クラブ単位に、思い思いの持久走コースの走破に挑戦している。完成年度の本年度は、業間体操の実施も計画中である。

一方、視聴覚教育にも重点がおかれ、昭和五十一年に完成した視聴覚教室は、機器が整備され、各教科の授業はもちろん、放課後の部活動の学習会にも利用されて、豊かな情操をはぐくむのみに役に立っている。

期するところは、学力と部活動をもにも向上させ、その充実を図ることであ



必修クラブも真剣に（空手クラブ）

る。年ごとに、学習面においてもその成果が実り、大学進学も、かなりの成果を収め、部活動においても誇るに足る実績を残している。とりわけ、陸上競技部が本年度の県大会で優勝をかざった。

しかし、歴史の若い学校は、草創期を切りぬけても、安定したわけではない。北高生、一人一人が目標と自信を持って、力強く歩んでいくところに、本校の未来があり、その中にこそ北高の誇りがある。



放課後の部活動風景